

- 新しい病棟が完成しました
- まるわかり新病棟のすべて
- 最良の看護体制を提供します
- 院内図書室の利用者が1万人を超えました
- 身障者用駐車場についてお願い

【新しい病棟が完成しました】

病院長 森田 陸司

滋賀医大の悲願であった病院再開発計画は、平成17年度に具体化し、第一段階であります。再開発の核でもあるD病棟が8月末に完成し、その美しい姿を現しました。柔らかい色彩が日に映えて力強い立派な建物です。

再開発のコンセプトは、「地域密着型病院」、「医療安全推進病院」と「機能集約型医療体制の構築」の3つで、再開発を通じて隅々までに徹底する様に計画されております。

今回完成したD病棟には、今後合体する形で改修されるC病棟と合わせて、内科と外科が同一のフロアにある循環器病棟、呼吸器病棟、消化器病棟、頭頸部病棟などがあります。また、スタッフ・ステーションは、D・C病棟を一体化した2看護単位（スタッフ・ステーション）を専用通路で結んで、その間に処置・検査室、カンファレンス室、当直室などの病棟管理機能を共通で行える機能性の高いものです。

6床病室を解消し、トイレ、洗面室を備えた4床病室と個室のみとしました。各階には、HCU（準集中治療室）機能を有する観察室4床が在ります。病室や廊下などは、落ち着いた色彩を基調に、柔らかいデザインで統一してありますし、各階のガラス張りのデイルーム兼患者食堂は、一寸、しゃれた雰囲気です。

最上階には、展望のよい食堂とテラスがあり、琵琶湖の素晴らしい風景をどうぞ満喫してください。

今後の計画として、D病棟に引き続きC病棟の改修に入り、今年度内に完成する予定です。更に、20年度から21年度にかけて、新手術棟の増築、A・B病棟の改修、中央診療棟のうち厨房とリハビリテーション部の改修へと続きます。そして、21年度から行われる残りの中央診療棟と外来棟の改修工事は、23年度内に全てが完了して、そこで滋賀医大病院は全く新しい病院に生まれ変わるようになります。



再開発に当たって、全職員からアイデアや意見がたくさん出されました。それらを生かしながら、新しい病棟で、「信頼と満足を追求する全人的医療」の実践に努めたいと考えています。

まるわかり新病棟のすべて

大公開!

平成19年9月、病院再開発計画の第1歩である新（D）病棟がいよいよオープンしました。スタッフのアイデアを随所にちりばめた新病棟の見どころをご紹介します。

喫茶コーナー



モーニング、焼きたてのパンをお召し上がりいただけます。

展望レストラン



大きな窓から琵琶湖、比叡山が一望できます。

病室



プライバシーに配慮し、個室を大幅に増やしました。

介助浴室



寝たきりの方でも安全、快適に入浴いただけます。



各室内にトイレ・手洗いを設置しました。

観察室



急性期の患者さまに迅速に対応できる環境を整えています。

デイコーナー



明るく広いデイコーナーで面会いただけます。

スタッフステーション

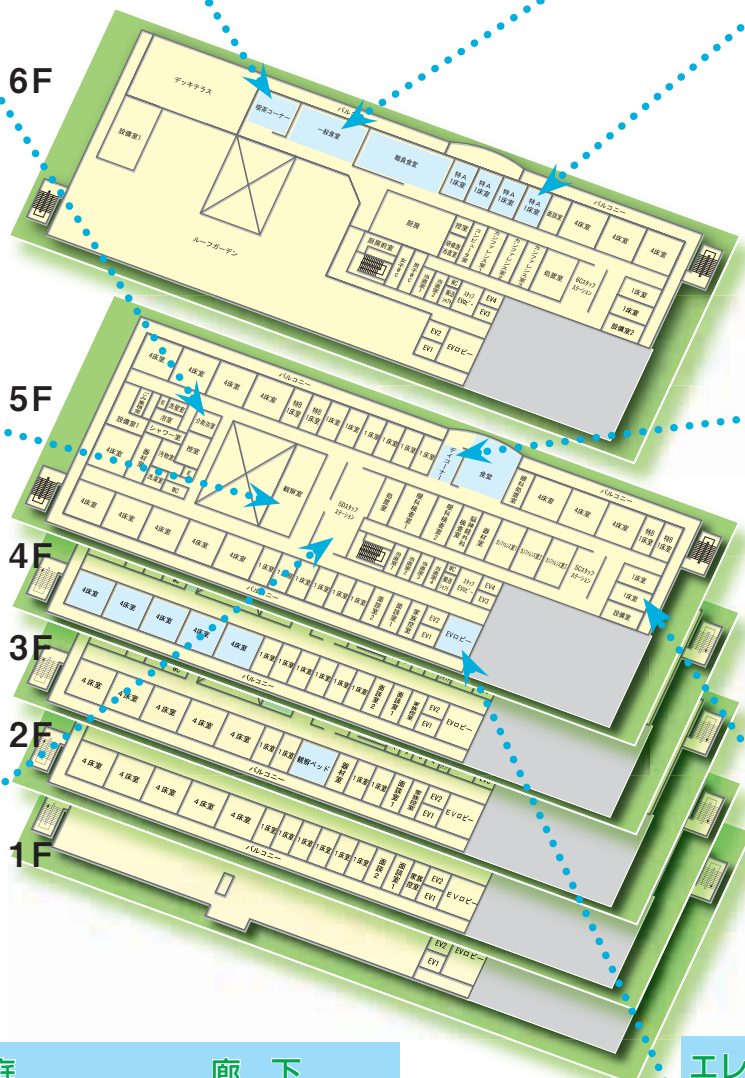


オープンカウンター方式としました。

感染対策用病室



空気が外へもれない仕組みで感染拡大を防ぎます。



光庭



光庭と大きな窓により、病棟内は非常に明るく雲間気となりました。

廊下



エレベーターホール



院内は分かりやすくメリハリのある誘導サインを心掛けました。

充実した看護師配置とスペシャリストによる最良の看護を提供します

看護部長 藤野みつ子



患者さまに満足していただける看護の提供のために、患者数対看護師配置数を10対1の割合で看護師配置をし、患者さまに満足していただける看護の提供を実践してまいりました。今年度4月より、さらに看護職員を50名増員し、7対1とする看護師配置を実現することができました。これは、現在の診療報酬上で定められた最高基準の病棟看護体制です。一人の看護師が受け持つ患者さまを、昼間は5名程度、夜間は10名から15名程度、平均しても7名程度までと少なくすることで、患者さまの入院生活をより安全・快適なものにし、質の高い看護を提供しようとするものです。

一方、増員した分、看護師の教育にも力を入れています。各部署に新たに専任教育看護師を配置しました。彼らの役割は、新人教育をはじめ、中途採用者やローテーション看護師等の育成と適応に責任を持って活動することです。

当院では、19名という多数の看護スペシャリスト（専門看護師・認定看護師）を配置しています。その人数や、多様な専門領域からみて、日本国内の病院では最高ランクにあると言っても過言ではありません。慢性期成人看護・がん看護・精神看護（リエゾン）・集中ケア・感染管理・緩和ケア・皮膚排泄ケア・がん化学療法・不妊症・救急・摂食嚥下障害を専門とするそれぞれのスペシャリストが患者さまに最新の看護を実践しています。



看護職員を募集しています

滋賀医科大学では、常勤・パートの看護職員を募集しています。すぐに勤務したい方、しばらく後に勤務したい方、来年4月から勤務したい方がおられましたら、どうぞ一報ください。随時受け付けております。

お問い合わせ先

滋賀医科大学総務課人事係
医学部附属病院看護部管理室

TEL 077 (548) 2017
TEL 077 (548) 2701



院内図書室の利用者が1万人を超えました



院内図書室は平成15年10月、患者サービスの向上のため、職員からの寄贈図書を中心に病院1階売店横にオープンし、ボランティアのみなさまによって運営されております。

去る8月1日、ついに利用者が1万人を超え、1万人目の利用者に藤野副病院長（患者サービス担当）から記念品を贈呈いたしました。

院内図書室は、入院中の患者さまのみならず、外来通院中の患者さまもご利用いただけます。蔵書については、医療関連書だけではなく、小説・エッセイ等も用意しております。貸し出し期間は1週間までとなっております（延長可能です）。また、図書だけではなく、インターネット接続可能なパソコンも2台設置しており、皆様にご利用頂いております（台数が限られておりますので、譲り合ってお使い下さいますようお願いいたします）。

今後とも患者さまのアメニティ向上に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

院内図書室	
開室日	月～金（祝日を除く）
開室時間	11：30～13：30（月・水・木） 11：30～15：00（火・金）
貸出期間	1週間



藤野看護部長から記念品を贈呈いたしました



図書室内の様子

身障者用駐車場におけるルール、マナーのお願い （夜間に救急受診される方を除く）

医療サービス課 太田 明義



玄関前の身障者用駐車場のご利用は、許可証をお持ちの外来患者さまに限定しています。なかでも『おひとりで来院される車椅子が必要な患者さま』を最優先に考えています。

術後や病状等により、歩行困難な患者さまがおひとりで来院される場合についても、申請によりご利用いただけます。

駐車台数が限られているため、本院発行の許可証や、身体障害者手帳をお持ちであっても、ご家族等の運転によりご来院になる場合には、玄関前で乗降いただき、運転手の方には外来患者さま用駐車場のご利用をお願いしています。

無断利用、入院中のご利用は、固くお断りしています。みなさまのご理解、ご協力をお願いいたします。

駐車許可証の申請については、患者サービス係（正面玄関右手0番受付）までお問い合わせください。

滋賀医科大学医学部附属病院 理念

「信頼と満足を追求する全人的医療」

滋賀医大病院ニュース第16号

編集・発行：滋賀医科大学広報委員会
〒520-2192 大津市瀬田月輪町
TEL：077(548)2012（企画調整室）

過去の滋賀医大病院ニュース（PDF版）はホームページでご覧いただけます。

●理念を実現するための 基本方針

- 患者さま本位の医療を実践します
- 信頼・安心・満足を与える病院を目指します
- あたたかい心で最先端の医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 世界に通用する医療人を育成します
- 健全な病院経営を目指します